



# 最終処分場技術

優れた施工実績と技術力により最終処分場を施工

## 豊富な施工実績

大林組は半世紀以上にわたって全国で170件を超える処分場を施工してきました。  
多種多様な処分場の施工経験から学んだ多くのノウハウを処分場の建設・計画および汚染土壌の封じ込めに活かします。

### ⑤ 恵下埋立地(仮称)



区分: 一般廃棄物最終処分場  
タイプ: オープン型  
埋立面積: 40,000m<sup>2</sup> (I期のみ)  
埋立容量: 350,000m<sup>3</sup> (I期のみ)

(2022年竣工)

### ① 稚内市一般廃棄物最終処分場



区分: 一般廃棄物最終処分場  
タイプ: クローズドシステム処分場  
埋立面積: 27,000m<sup>2</sup>  
埋立容量: 258,550m<sup>3</sup>

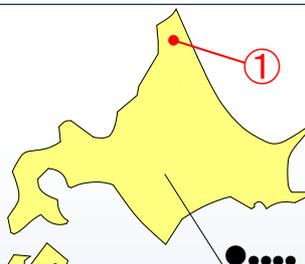
(2007年竣工)

### ④ 蒲郡市一般廃棄物処分場



区分: 一般廃棄物最終処分場  
タイプ: オープン型  
埋立面積: 12,700m<sup>2</sup>  
埋立容量: 113,000m<sup>3</sup>

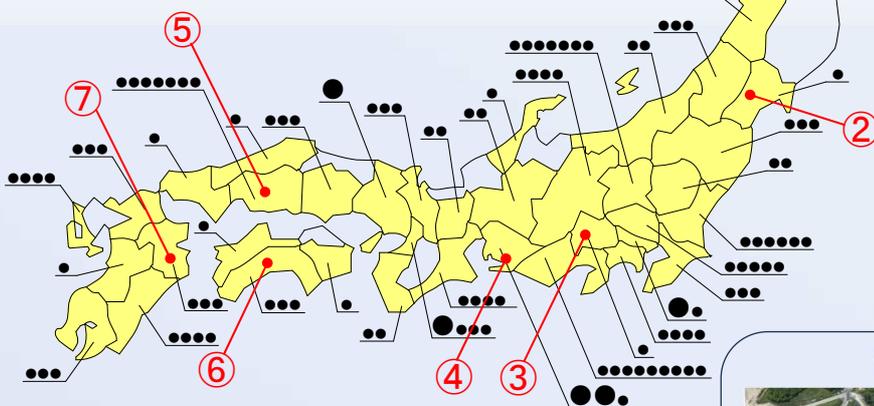
(2000年竣工)



凡例

- 1件
- 10件

2024年1月現在  
計170件



### ⑦ 臼杵市不燃物処理センター



区分: 一般廃棄物最終処分場  
タイプ: クローズドシステム処分場  
埋立面積: 7,200m<sup>2</sup>  
埋立容量: 71,000m<sup>3</sup>

(2004年竣工)

### ② 大崎広域大日向クリーンパーク



区分: 一般廃棄物最終処分場  
タイプ: オープン型  
埋立面積: 20,000m<sup>2</sup>  
埋立容量: 135,200m<sup>3</sup>

(2014年竣工)

### ⑥ 佐川町加茂管理型産業廃棄物最終処分場



区分: 産業廃棄物最終処分場  
タイプ: クローズドシステム処分場  
埋立面積: 16,300m<sup>2</sup>  
埋立容量: 205,500m<sup>3</sup>

(建設中)

### ③ 山梨県市町村総合事務組合立一般廃棄物最終処分場



区分: 一般廃棄物最終処分場  
タイプ: オープン型  
埋立面積: 28,570m<sup>2</sup>  
埋立容量: 302,000m<sup>3</sup>

(2018年竣工)

大林組の廃棄物処分場施工実績

## 株式会社 大林組

〒108-8502 東京都港区港南2-15-2  
TEL 03-5769-1851  
<http://www.obayashi.co.jp>

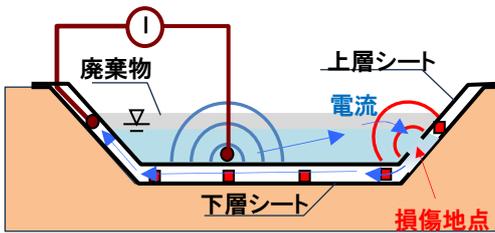
## 漏水を防ぐ遮水技術① 漏洩電流式漏水検知システム

漏洩電流式漏水検知システムは、遮水シートが破損した場合の浸出水の漏水を高精度に検知するシステムです。二重シート間に導電マットと電極を設置することで、遮水シートの損傷が、上層シートだけなのか、下層シートまで達しているかを確認することができます。

### 【測定手順】

#### 上層シートの検知

埋立地内と二重遮水シート間に電流を流します。その後、二重シート間に設置した測定電極で電界分布を測定します。

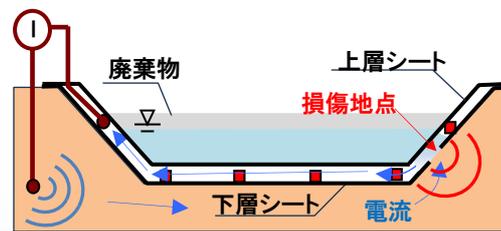


上層シート検知イメージ

上層検知終了後

#### 下層シートの検知

二重遮水シートと下層シート下間に電流を流します。その後、二重シート間に設置した測定電極で、電界分布を測定します。



下層シート検知イメージ

凡例  
●:電流電極  
■:測定電極

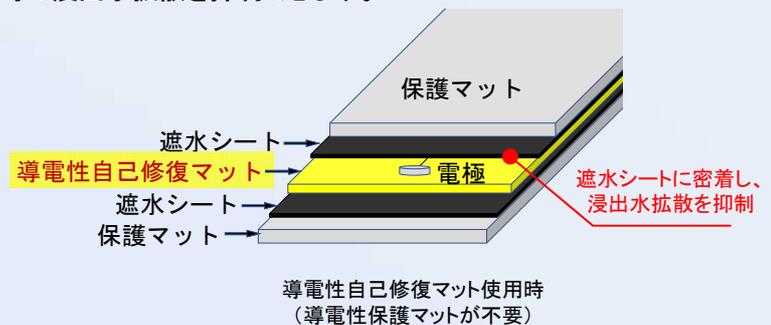
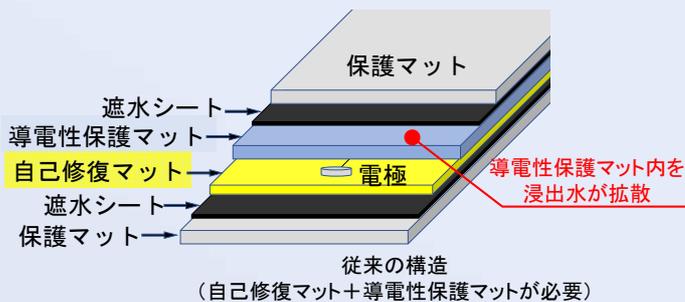
## 漏水を防ぐ遮水技術② 導電性自己修復マット

一般的な自己修復マットは乾燥状態では導電性が低く、単独では電気検知システムを適用することができません。そのため、別途、導電性保護マットを追加で敷設する必要がありました。

導電性自己修復マットは、単独で漏水検知システムに必要な導電機能を持つ自己修復マットです。

### 【浸出水拡散防止効果】

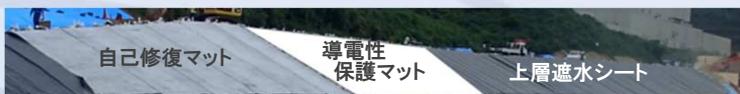
遮水シートと自己修復マットが密着できるため、遮水シート損傷時の浸出水拡散を抑制できます。



### 【工程短縮】 変わりやすい天候にも対応可能

自己修復マットは、降雨との接触を防ぐため、毎日上部遮水シートの敷設まで完了させる必要があります。

導電性自己修復マットを採用することで、以前は2工程で行っていた上部シートの敷設作業が1工程に減少し、変わりやすい最近の天候に対応した施工計画が可能となります。



#### 【従来】

自己修復マット敷設後は、  
2工程（導電性保護マット+遮水シート）



#### 【導電性自己修復マット採用時】

自己修復マット敷設後は、1工程(遮水シートのみ)

株式会社大林組

〒108-8502東京都港区港南2-15-2  
TEL 03-5769-1851  
<http://www.obayashi.co.jp>